

Try and Try Again

保原高校 商業科通信
第8号 2020.3.1 発行



ご卒業おめでとうございます

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保原高校商業科での3年間の学習を終え、巣立っていく皆さんの中にはどのようなことが思い出として映っているのでしょうか。商業科の様々な科目の中で、挑戦した数々の検定試験では、自分が思うような結果が出せましたか。将来の仕事に活かすために、簿記や情報処理、ワープロ、電卓、商業経済などの様々な検定試験を通して皆さん多く専門知識や技能を身につけてきました。でも、それよりも、努力を積み重ねていくことの大切さ、そして、難しいことにもあきらめず最後まで頑張れたという自分自身に対する自信をつかんだということの方が実は大きかったのではないでしょうか。また、検定試験の学習以外にも、みんなの前で自分の考えをまとめて発表するプレゼンテーション力や社会人として必要とされるビジネスマナーを身につけるとともに、地域活性化のために取り組んだ商品開発やアイディアの提案等は、市役所やお店の方から高い評価を頂きました。

4月から社会人になる人、上級学校への進学を経てから社会人とそれぞれだと思いますが、どうか健康に留意して、自分が選んだそれぞれの進路で活躍することを願っています。

商業関係受賞者

産業教育振興会中央会長賞

高林桃子

全国商業高等学校長協会成績優秀者

佐藤真美

福島県産業教育振興会長賞

佐藤世璃華

福島県産業教育振興会県北支会長賞

菅野萌

全国商業高等学校協会主催検定試験1級三種目以上合格者表彰

4種目 尾形駿樹

3種目 佐藤琉七 高林桃子

福島県高等学校商業教育協会長賞(高度資格取得者表彰)

日商簿記2級 高林桃子

ITパスポート 尾形駿樹

開発商品の企画者から

【いちごーら】 開発者 3年6組 千葉世羅さん

私は商品開発で須田屋さんとコラボで「いちごーら」を開発しました。伊達市で採れたいちごと生クリームを使ったどら焼きで、校内販売では希望個数が予定販売数を超えて、実際に食べた方からも「美味しいかった」と言っていました。ゼロから商品開発するのは大変でしたが、「作って良かったな」と達成感を感じました。

【りんごジェラート】 開発者 3年6組 日下真帆さん

私は商品開発でりんごのジェラートを企画しました。商品化するために工夫したことは、ジェラートと混ぜたときにりんごの味がしっかり出るように果肉を入れたり、食感が残るようにしたりしたことです。この授業を通して伊達市の特産物を使った商品開発が出来て、とてもやりがいを感じました。

【だてなマフィン】 開発者 3年6組 八巻春香さん

試作品を何度も作り、試食してもらった人たちに感想を聞いてレポートにまとめるなど、授業以外にも精力的に活動できた。また、協力していただいたお店のおかげで企画書も完成させることができ、企画書の書き方などもお褒めの言葉を頂けて、自分にとって良い経験になったのではないかと思う。社会に出てからも人前で自分の考えた企画を発表する機会が少なからずあると思うので、この授業を通して得た経験を活かしたいと思った。

ITパスポート 合格者の声

今年9月に、進学・就職ともに高評価とされるITパスポート試験に合格した3年生の尾形駿樹さんに勉強の秘訣を教えていただきました。ITパスポートは、セキュリティ、ネットワーク等のIT知識はもちろん、経営戦略、マーケティング、財務・法務等の経営全般に関する知識など、幅広い分野の総合的な知識を身につけ、ITを正しく利用することを目的とした試験です。

私は9月頃ITパスポート試験を受験し、合格しました。受験した理由は、私の進学希望の大学では情報処理技術者試験に合格していると調査書で加点されるためです。

勉強にはITパスポート過去問道場を利用し、苦手としていた“ストラテジ系”と“マネジメント系”を重点的に勉強しました。しっかりと勉強して、過度に緊張せず受験できれば合格すると思います。がんばってください。

